

第 1 号議案

令和 2 年（2020）年度事業報告

認定 特定非営利活動法人 おおいた成年後見権利擁護支援センター

【概括】

3 年間 WAM ネットの助成金を受けることができ、コロナ禍でも、皆様のご協力をいただきながら多岐にわたり充実した活動ができましたことに感謝申し上げます。

2020 年度の重点項目 1 体制整備（中核機関設置）のための周知活動では、日本福祉大学大学院平野隆之教授と尾張東部権利擁護支援センター長で厚労省成年後見制度利用促進専門家会議委員の住田敦子さんを講師に迎え、利用促進に向けた体制整備勉強会と検討会（中核機関に向けての検討会議）をオンラインで 5 回開催することができました。

大分市、臼杵市、豊後大野市、津久見市、佐伯市の行政職員と自法人理事のみなさまの参加のもと、中核機関の委託事業の内容や広域で受託している尾張東部権利擁護支援センターの運営状況や業務内容など学ぶ機会を得ることができ、国が進めている中核機関の設置に向けての取組みへの意識改革や正しい知識等学びを深めることができました。

重点項目 2 ネットワークの構築と実態把握では、養成講座や勉強会、バトンカフェ等の活動により、顔と顔の見える関係づくりを通して、福祉・医療・介護関連のみの他職種連携だけでなく、より広い他機関連携も見られるようになっていきます。またアンケート調査では中核機関の設置や業務内容については、一般市民には周知されていないことや委託機関は、成年後見制度の実績がある事業所を望む声が多くありました。

重点項目 3 居場所づくりへのアウトリーチでは、地域密着型のバトンカフェの存在意義は大きく、より多くの地域での開催が望まれることから、自法人主催の開催だけにとどまらず、他の地域でも実施が可能となる取組みが出来るようアウトリーチして、カフェの開催支援を図る予定でしたが、コロナ禍での取組みは難しく、新規開設はできずに経過しています。

令和 2 年 10 月 2 日には、認定の承認をいただき、大分県内で第 6 号の認定 NPO 法人としての責任を果たすべく、権利擁護支援事業と成年後見事業に取り組んでまいります。

皆様方におかれましては、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

【事業報告】 ★は、WAM 通常助成事業

1. 成年後見事業

(1) 法人後見事業立上げ準備と運営のアドバイス並びに法人後見事業の運営・管理は、市町村からの委託は 0 件。

(2) ★ バトン法人 後見事業

【審査会の開催】

①10/7 (水) 18 時 ~ 19 時 30 分 ③担当法人後見支援員 佐藤祐太さん (交代)

②11/30 (月) 18 時 ~ 19 時 30 分 ⑥担当法人後見支援員 三輪春さん

③2/22 (月) 18 時 ~ 19 時 30 分 ⑦担当法人後見支援員 國吉安彦さん

【 受任件数： 7 件 】

a 法人が財産管理を登録者の法人後見後見支援員（市民後見人）が身上の保護担当方式

- ① 母親申立 津保佐類型 代理権付与(知的) 50代 男性 津在宅（70代の母親と同居）
- ② 本人申立 津補助類型 同意見・代理権付与（精神）60代 女性 因精神科病院（3月グループホームから）
- ③ 本人申立 津補助類型 代理権付与（精神）70代 女性 白有料型老人ホーム
- ④ 従姉妹申立 津後見類型（精神）70代 女性 因精神科病院
- ⑤ 本人申立 白補助類型 同意権付与（認知）80代 男性 白在宅（アパート独居）
- ⑥ 実兄申立 白後見類型（知的）70代 女性 白障害者施設（親族後見から交代）
- ⑦ 実妹申立 白後見類型（知的）70代 女性 白障害者施設

《申立書作成支援中》

- ① 実子申立 白診断書待ち 90代 女性 白サービス付高齢者住宅

2. 権利擁護支援事業

- ①★バトンカフェ(定期：毎月第2日曜日：白杵商工会議所1階フロア 他不定期)

要支援者の早期発見早期対応のためと、居場所づくりを目的に開催。

- 定期開催 11回開催（累計：47回） 参加者合計：235人 累計参加者：926人

*新型コロナのため4・5月は、未開催

- in 下ノ江 8回開催（累計：18回） 参加者合計：159人 累計参加者：367人

- in 津久見 0回開催（累計：6回） 参加者合計：0人 累計参加者：145人

*新型コロナのため全て未開催

- in 佐伯 0回開催 参加者累計：38人（H31年の未開催）

合計開催数 19回／累計開催数 72回 / 参加者合計 394人／ 累計参加者合計 1,476人

- ②バトン見守り隊事業(公益財団法人おおいた共生(めじろん)基金：ふるさと創生NPO活動応援事業助成金60万円)

バトンゼミナール・バトン市民後見人養成講座修了者が、支援者として見守り支援が必要な方のお手伝いをしました。(基本は1回／月電話と訪問です。)

- 1) 白杵市緑区 80代 女性 独居 認知症
- 2) 白杵市港町 80代 女性 独居
- 3) 白杵市大野 80代 女性 夫と2人暮らし 重度認知症
- 4) 白杵市白杵 70代 女性 独居 県外から姉妹を頼って移住
- 5) 白杵市白杵 70代 女性 独居 全盲
- 6) 白杵市北海添 70代 女性 独居 軽度認知症
- 7) 白杵市福良 80代 女性 独居 軽度認知症

／ 合計7件

- ③任意代理契約事業

現在0件

④事業所と相談契約事業

契約により会社や事業所のヘルスマENTALケアや職員への相談支援をおこないます。現在0件。

⑤★バトン市民後見人養成講座

① 目的：認知症や障がいなどで判断能力が低下した方の権利と財産を守るため、成年後見制度の普及・啓発ならびに活用支援と意思決定支援の重要性の認識を深め、質の高い権利擁護支援者の育成を図るため。

*コロナ禍での感染防止対策としてリアルとオンラインのハイブリット方式で開催しました

日程：令和2年9月4日(金)～12月25日(金) 17日間 25.5時間

受講申込者：20人 受講者数20人 修了者数10人 登録者数10人 / 累計登録者数42人

《属性》 女性7人 男性3人

《年齢別》 20代1人 30代1人 40代2人 50代5人 60代1人

《職種～重複あり》社会福祉士1人 介護福祉士1人 事務員1人 看護師2人 保健師1人
助産師1人 介護支援専門員1人 中学校教諭1人 養護教諭1人
作業療法士1人 臨床検査技師1人 医療ソーシャルワーカー1人

*コロナ禍で感染拡大が高いと予測される施設見学やフォーラムは中止しました。

⑥★バトンゼミナール (質の高い支援者の育成)

○勉強会と事例検討会をリアルとオンラインのハイブリット方式で4回開催しました。

1. 6月26日(金) 新型コロナ対策① 講師：山内勇人感染制御医師
2. 7月10日(金) 新型コロナ対策② 講師：山内勇人感染制御医師
3. 8月3日(金) 新型コロナ対策③ 講師：山内勇人感染制御医師
4. 令和3年
1月30日(土) 法律についての学びを深めよう 講師：靱倉了胤弁護士

開催回数：4回 (累計回数：15回) / 参加者数：133人 (累計参加者数：253人)

《地域別》東京都、岡山県、香川県、大分市、別府市、日田市、国東市、豊後大野市、佐伯市
津久見市、臼杵市、中津市

《職種等》行政・包括・社協・病院・施設(介護・障害・児童)・事業所(居宅・介護・障害・児童)職員、社会福祉士、ケアマネ、精神保健福祉士、MSW、障がい分野相談員、医師、看護師、保健師、助産師、児童指導員、食育指導士、グループホーム職員、児童相談員、介護支援専門員、介護福祉士、消費生活相談員、准教授、弁護士、司法書士、行政書士、NHK大分職員、会社役員、教員、主婦等

⑦権利擁護支援実践協議会

⑧バトン図書館

不要になった書籍を寄付していただき、無料で貸し出しを行います。貧困家庭の負の連鎖等が問題になっています。貧困から抜け出すための方法として、学力や知識を身につけることだと言われています。また、児童虐待等の早期発見にもつながる活動です。 / 貸し出し合計数：37冊

⑨バトン講師派遣事業

バトン講師派遣事業は、講師登録制で基本は60分2万円（状況に応じて変更もあり）で、登録者が受託する事業です。

行政や各団体、事業所などに、講義名、講義内容、講師名等の一覧表を配布して、依頼を受け日程等の調整を行います。

⑩総合相談(随時何でも相談)

①バトンカフェで「なんでも相談会」を開催しました。

②保健・医療・福祉・権利擁護に関する相談全般を随時受付けています。

相談件数：688件（累計相談件数 1,383件）

《成年後見に関する相談》

地域	臼杵市	津久見市	大分市	別府市	佐伯市	県外・未定	合計
電話	66	38	28	11	23	6	172
来所	16	5	12	0	2	0	35
訪問	15	10	7	0	6	0	38
合計	97	53	47	11	31	6	245

《相続に関する相談》

地域	臼杵市	津久見市	大分市	別府市	佐伯市	県外・未定	合計
電話	2	3	0	0	0	0	5
来所	0	0	0	0	0	0	0
訪問	0	0	0	0	3	0	3
合計	2	3	0	0	3	0	8

《消費者被害に関する相談》

地域	臼杵市	津久見市	大分市	別府市	佐伯市	県外・未定	合計
電話	18	3	5	0	6	0	32
来所	2	0	0	0	0	0	2
訪問	3	2	0	0	0	0	5
合計	23	5	5	0	6	0	39

《虐待に関する相談》

地域	臼杵市	津久見市	大分市	別府市	佐伯市	県外・未定	合計
電話	10	5	0	0	0	0	15
来所	2	0	0	0	0	0	2
訪問	5	2	0	0	0	0	7
合計	17	7	0	0	0	0	24

《その他の相談》

地域	臼杵市	津久見市	大分市	別府市	佐伯市	県外・未定	合計
電話	122	29	36	11	26	4	228
来所	76	13	8	2	3	0	102
訪問	28	7	2	0	5	0	42
合計	226	49	46	13	34	4	372

《相談方法別件数》

地域	臼杵市	津久見市	大分市	別府市	佐伯市	県外・未定	合計
電話	218	78	69	22	55	10	452
来所	96	18	20	2	5	0	141
訪問	51	21	9	0	14	0	95
合計	365	117	98	24	74	10	688

⑪第1回バトン何でも相談会 令和2年12月20日 10時～12時

弁護士、司法書士、社会福祉士、精神保健福祉士、行政書士、保健師、看護師、社会保険労務士、認知症ケア専門士、消費生活専門相談員、主任介護支援専門員等々各種専門職が相談内容に応じてチームで相談を受けました。

相談件数5件（津久見市4件・臼杵市・1件）

相談内容は、隣接の境界や崩落した崖の修理費、障がいと仕事・休業保障、認知機能の低下と介護・費用、債権回収などおひとりがかかっている困りごとを抱えている案件が多く、領域を超えた専門職が必要に応じ、複数人で相談を受けることで、より良い解決へ向け対応をさせていただきました。

⑫★成年後見制度に関する相談(津久見市社協)

《津久見相談ブース》*1回/月、第4水曜日 13:30～15:30

地域	臼杵市	津久見市	大分市	別府市	佐伯市	県外・未定	合計
電話	4	2	2	1	2	0	11
来所	4	8	0	0	0	0	12
合計	8	10	2	1	2	0	23

*4月はコロナで会場の借用ができませんでした。開催回数：11回

《行政職員・専門職相談員・ケアマネ・ケアスタッフ》相談窓口

*毎週木曜日13時～17時 場所：バトン事務所

地域	臼杵市	津久見市	大分市	別府市	佐伯市	県外・未定	合計
電話	22	36	11	4	8	16	97
来所	13	5	2	1	3	0	24
合計	35	41	13	5	11	16	121

⑬★利用促進に向けた体制整備勉強会と検討会の開催

体制整備（中核機関設置）のための周知活動をおこないました。

日本福祉大学大学院平野隆之教授と尾張東部権利擁護支援センター長で厚労省成年後見制度利用促進専門家会議委員の住田敦子さんを講師に迎え、コロナ感染防止対策として、オンラインで5回開催しました。（延べ参加者数：59人）

①9月23日 ②10月28日 ③12月11日 ④1月19日（R3年） ⑤2月25日

大分市、白杵市、豊後大野市、津久見市、佐伯市の行政職員と自法人理事のみなさまの参加のもと、中核機関の4つの機能を分散して委託することができるなど、委託事業の内容や広域で受託している尾張東部権利擁護支援センターの運営状況や業務内容などを学ぶ機会を得ることができ、国がすすめている中核機関の設置に向けての取組みへの意識改革や正しい知識等学びを深める機会が提供ができました。

⑭権利擁護と成年後見に関するアンケート

別紙添付

⑮エンパワメント事業

コロナの感染防止対策として幟市は中止でした。

◎ボランティアの受入れ

8月9日 夏休み学生ボランティア受入れ：大分県立緑が丘高校2年生3名(バトンカフェ)

令和3年

1月16日 大分県立看護科学大学2年生3名(バトンカフェ)

◎行政職員現場研修受入れ

10月11日(バトンカフェ) 12日施設見学 別府市役所職員

◎10月12日公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団よりホンダNワゴン購入費用の助成91万円

3.法人内の取り組み

(1)会議の開催

4月15日(水) 第1回理事会 10月27日(火)第2回理事会 R3年3月30日(火)第3回理事会

4月20日(月) 第4回定期総会

5月15日(金)～3者会議8回開催(6/11・7/9・8/4・10/5・12/2・2/10・3/10)

(2)支援者の拡大

当法人の活動やパンフレット等をとおして、バトン支援者(正会員、賛助会員、寄付者)の拡大を目指し、令和2年10月2日に認定NPO法人の認証を受けました。

正会員 20名

賛助会員 12名

寄付者 239名 1,713,000円

(3)委員会や研修会への参加

4月2日 白杵市公平委員会参加

4月29日 「発達障がい基本のき「構造明確化とは？」 トクヒ) サルク 長瀬慎一

5月 7日 乃木坂スクール ZOOM 講座

「東京医大の不正入学事件新聞キャンペーンの手法と反響」読売新聞社会部デスク渡辺晋

5月 21日 乃木坂スクール ZOOM 講座

「前例を超える」ということ 国際医療福祉大学大学院教授 大熊由紀子

5月 28日 乃木坂スクール ZOOM 講座

「ジェンダー研究の視点で行政を斬る 福祉・医療行政を中心に」東京大学名誉教授 上野千鶴子

7月 9日 乃木坂スクール ZOOM 講座

「小中学校までは学習障害児、いまは落語会の麒麟児」戦後の落語界・最年少で真打ち 柳家花緑

8月 1日 岡山ネット懇総括フォーラム

「ソーシャルインクルージョンをめざして～さらなる意思決定支援の展開～」玉木幸則

10月 8日 令和2年度チャレンジセミナー

「NPO活動におけるコロナ感染防止対策について」山内勇人感染症専門医

11月 2日 日本福祉大学権利擁護研究会オンライン参加

12月 9日 日本福祉大学権利擁護研究会オンライン参加

令和3年

1月 9日 2020年度権利擁護支援従事者研修

「意思決定支援とエンパワメント」 國學院大学法学部教授・弁護士 佐藤彰一

1月 20日 日本福祉大学権利擁護研究会オンライン参加

1月 21日 後見人等への意思決定支援研修(厚労省)

2月 12日 as-J 全国フォーラム

2月 13日 独立型社会福祉士研修会

2月 16日 令和2年度NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～研修報告会

2月 23日 マクロソーシャルワーク研修

3月 9日 めじろんフォーラム報告会